

ゆうしゅう園たより

臨時号

発行：特別養護老人ホーム ゆうしゅう園

発効日：平成28年9月

ホームページ：http://ss-yushuen.jimdo.com/

特別養護老人ホーム「ゆうしゅう園」は、昭和61年8月に開園し、今年の8月で30周年を迎えました。それを記念し「ゆうしゅう園たより」の臨時号を発行いたします。



30年の歴史を生かして

理事長 周郷 哲

ゆうしゅう園の30年にあたり、これまで関係していただいたすべての方への感謝でいっぱいです。現在の少子高齢化社会は開園当時とは比べ物にならないほど進んでおり、老人福祉は重要な位置づけになっております。これまで我々が歩んできた30年は、今や社会の宝だと信じております。今後もゆうしゅう園は、お年寄りのご家族、スタッフや地域の方の「自分らしく生きる」ことの手助けをしていきたいと考えております。

ゆうしゅう園の歩み

灰色は世間の出来事

昭和61年 (1986年)	平成9年 (1997年)	平成12年 (2000年)	平成17年 (2005年)	平成27年 (2015年)
サービス開始 ・特別養護老人ホーム ・老人短期入所事業	高齢者人口が子供より多くなる	サービス開始 ・デイサービスセンター ・在宅介護支援センター	介護保険制度開始	五人に一人が高齢者
				八幡にショートステイを開設 四人に一人が高齢者

現在の入所者の状況

平成28年3月31日現在

入所者年代別		在園期間	
90歳以上	12人	11年以上	4人
85～89歳	10人	9年～10年	4人
80～84歳	14人	7年～8年	4人
75～79歳	10人	5年～6年	9人
70～74歳	3人	3年～4年	12人
65～69歳	0人	2年以下	19人

利用者累計：333人

30年で333人の方にご利用していただきました。ありがとうございます。
開園当初からゆうしゅう園を見てきた方から、メッセージをいただきました。



花澤 英昭 元施設長

「インフルエンザの大流行で」
全国の福祉施設等で、インフルエンザが大流行した頃、新聞、テレビ等が連日報道され、県庁より施設で発生した場合は遅延なく報告するようにとの通達がありました。当方は正直に2名の感染者が入院していることをファックスで報告したところ、その日の午後、大拳して新聞、テレビ等の報道機関がドカドカと入ってきてびっくり。翌日の新聞にもものつて、大変困惑したことがありました。後ほど聞いたところによると、他の施設ではもっと沢山の感染者が出て、大わらわになったとのこと。正直に報告したのは、当方だけだったようでした。

「さくら見物」
施設開設以来、毎年、近くの出光中央研究所に桜見物に行っていました。ある年、私も一人のおばあさんの車椅子を押して、園庭をめぐり満開の桜を満喫していました。一回りして、休んでいる時、そのおばあさんがぼつりと漏らした言葉が胸を打ちました。「来年もこの桜が見られるかしらねえ。」その言葉通り、その年の終わり頃、おばあさんは亡くなりました。今私もその老境に至って、その言葉をしみじみと実感しています。

スタッフ

平成28年3月31日現在

天羽田拠点

特別養護老人ホーム	41人
デイサービスセンター	9人
在宅介護支援センター	1人

ショートステイ八幡

特別養護老人ホーム	27人
-----------	-----



特養介護



特養看護



厨房



デイサービス



事務・在支



ショートステイ八幡

ホームページでは、スタッフ紹介も行ってます。

馬場 善宏 施設長

ゆうしゅう園は昭和61年8月1日、市原市で3番目の特別養護老人ホーム定員50名で開設、皆様のお世話になりながら今年で30周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

私は開設と同時に介護職員（当時は寮父）として介護に携わり、相談員、施設ケアマネを経験させていただきました。「措置」から「契約」へ、「運営」から「経営」へ、「老人福祉法」から「介護保険法へ」と時代が変わってきました。平成12年の介護保険制度導入、度重なる介護保険制度改正による特別養護老人ホームの入所は原則要介護度3以上と見直され厳しい状況ではあります。老人福祉事業の一翼を担う福祉の拠点としての役割を発揮する施設として利用者様本位のサービスをすべての職種で協力して提供し、ご利用者様、ご家族様が安心して楽しく生活することが出来る特養を目指して頑張りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

振り返ってみると、特別養護老人ホームの意味も知らず、自宅近くに「ゆうしゅう園」が開設するとの事で面接を受け、経験の無い若者を採用して下さった初代施設長に感謝。寮父母の仕事がどういうものかも分からず一から学びました。平成12年3月までは措置制度で施設運営をしており食事、排泄、入浴の集団処遇が当たり前の時代だったと思います。今で言う認知症（当時はボケ老人）の行動が理解できずにいた自分を思い出します。当時徘徊老人が施設を抜け出してしまい地域住民からの通報で出向いてみると利用者様だったことが幾度となくあり、大事にはいたらなかったですが、今では考えられないことがたくさんありました。

12年4月から介護保険が始まりそれに伴いケアプラン（個別介護計画）が導入されたことにより、一人ひとりに合ったサービスを提供していく時代へと変換していきます。いつの時代でも通じるものがありますが、やさしさ、思いやりを大切に利用者が安心して楽しい施設生活を送れるように努力していきたいと思ひます。

ゆうしゅう園の一年

最新の状況はホームページでもご覧いただけます。
<http://ss-yushuen.jimdo.com/行事/>

特養での毎月の行事と状況です。

1月	初詣、新年会
2月	節分
3月	ひな祭り
4月	お花見
5月	端午の節句
6月	遠足
7月	七夕
8月	納涼会
9月	敬老会
10月	秋祭り
11月	焼き芋
12月	クリスマス会、餅つき



納涼会での花火



敬老会での踊り

デイサービスでは、
毎日レクリエーションを行っています。

レクリエーションの予定はホームページでもご覧いただけます。
<http://ss-yushuen.jimdo.com/デイサービス/>

平成28年(2016) 9月 **デイサービスゆうしゅう園お楽しみ会**

月	火	水	木	金
5 みんなで作る	6 ゲームの日 お手玉、あわわ	7 ナツメロ会	8 お祝いとお料理 にぎし	9 お菓子作り お餅、お団子
12 特別入浴デー& 色々ゲームの日	13 10月の餅作り (餅)	14 ゲームの日 お餅作り	15 9月の神経衰弱	16 ゲーム大会
19 敬老会	20 おいしくお料理 たこやき	21 敬老会	22 敬老会	23 敬老会
26 光風台お祭り	27 敬老会	28 お菓子作り かき	29 10月の餅作り (つき餅)	30 10月の餅作り (つき餅)

レクリエーション予定表



敬老会

宇井 春子 看護師

ゆうしゅう園30周年おめでとうございます。今日、介護施設の数是多くなりましたが、開園当時は草分け的存在でした。当時の園長、事務長、他スタッフの皆さんの努力のたまものだと思います。

私事ですが、看護職として就業しましたが、それまで医務の世界しか知らなかったため、福祉の道に入り戸惑う毎日でした。おじいちゃん、おばあちゃん達を目の前にして、無我夢中で毎日を送っておりました。時には夢にまで利用者様の事が頭によぎることや、こう接したら喜ばれるか、ああすれば安心されて園での生活が生き生きされるかと、日々迷う毎日でした。突然体調を崩されるのは高齢者の特徴とは意識しているものの、いざ転倒される、風邪をこじらせる、急に咳込む等思わぬアクシデントが次々と起こり、その都度関係医療機関と連絡を取り対応に追われました。30年の中では周辺の医療機関の変遷もありましたが、その都度利用者様が困らない様対応に追われる事もありました。時には利用者様から過分な感謝の言葉をかけられる事もあり、それが私の元気いっばいの源になりました。

利用者様の安心と生き生きを、園長始め事務長、介護職、栄養職、看護職全員で支援し、毎年四季折々のイベントでは、ボランティアの方々の応援で楽しい行事を共有できたのも、30年の重みの一つとっております。

最後に、これから先40年、50年へと、ますますの発展を願っております。個人的には、これまで勤められているのはスタッフの皆様のご支援があったからこそです。最後に、主人を始め三人の息子達の協力があったからであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

夕日輝く天羽田台地
笑顔広がる和（いこい）の館（やかた）
年齢（とし）を寿ぐ（ことほぐ）ゆうしゅう園
春子

編集後記（事務室より）

今回、ゆうしゅう園の30周年を振り返り、時代の変化とともに変化したものと、ゆうしゅう園や介護に昔から受け継がれている変わらないものを見た気がしました。

今後も、良いところはさらに伸ばし、改善が必要な点は改善し、さらなる10年、20年先へ向けて進んでいきたいと思っております。

事務では、未来のゆうしゅう園につなげるために以下の活動をしております。

- ①ご意見・ご提案箱の設置
事務所前のロビーに「施設へのご意見・ご提案箱」を設置しました。
スタッフや利用者様のご家族など、気づいた点があれば、ぜひ、声をお寄せください。
- ②ホームページによる最新情報の発信
デイサービスの毎月のレクリエーション予定や特別養護老人ホームの行事などの様子を都度掲載していきます。
新たにスタッフ紹介や介護コラムなども追加する予定です。
- ③ゆうしゅう園たよりの発行
年4回（1月、4月、7月、10月）発行します。

これからの「ゆうしゅう園」もよろしく願います。



<http://ss-yushuen.jimdo.com/>
または「ゆうしゅう園」で検索